

7月5日(金) 同窓会総会 開催

皆さん一人一人が未来の担い手!!



開発が進む国立競技場

東京2020オリンピックパラリンピック開催まであと1年強となりまして。連日、マスコミでは期待される選手の話はもちろんの事、会場や周辺施設に関する話題が取り上げられております。

そこで「令和」最初の講演として、「東京2020大会」について、その準備状況を中心に東京都建設局に勤務の岡村浩志氏が講演します。

岡村氏はオリンピック会場をはじめとして、周辺道路整備、渋滞対策等に幅広く活躍しています。まだ山積する課題から、大会終了後のトキオとして日本の未来について、環境整備現場の視点から話が展開されます。

東京2020大会の成功に向けて 「創造」現場から準備状況を報告



岡村 浩志氏 (97期)

○九州大学工学部土木工学科卒
○平成元年 東京都庁に行政職員(土木職)として入庁
○建設局、多摩都市整備本部、都市整備局のほか、多摩市役所などで土木技術の仕事に従事
○現在、東京都総務部建設局に勤務し、オリンピック関連施設の整備に従事

静中・静高関東同窓会
会報 第87号
令和元年5月15日発行
編集人 八牧浩行 (82期)



高 印

目次

2頁	講演に先立ってご挨拶
2頁	もっと身近な同窓会に!
3頁	インド徒然
5頁	〈私と俳句〉
5頁	たかが同窓会されど同窓会⑧
6頁	百年目のスクラムを
7頁	自著紹介
8頁	幼児教育に新しい風を
岡村 浩志	
多賀谷 会長	
久保田 篤	
安田 峰	
浦田 彰	
松永 啓	
中川 素子	
久野 泰可	

によりご納入をお願いします。

同窓会総会 議題

◎日時 七月五日(金) 午後六時より
◎場所 日本プレスセンタービル10階
東京都千代田区内幸町二二一
(会場案内は左下図)

◎懇親会費
一般……五〇〇〇円
一一四期以降卒業の方……三〇〇〇円
学生……一〇〇〇円

※年会費の三〇〇〇円は当日受け付けも致しますが、この会報の振込用紙

◎講演
「東京2020大会の成功に向けて」
「創造」現場から準備状況を報告

◎同窓会総会 議題
一号議案 二〇一八年度事業報告・収支決算報告・会計監査報告及びその承認
二号議案 二〇一九年度事業計画案・収支予算案及びその承認
三号議案 役員改選
四号議案 その他

一一四期以降の方に朗報

今回は若い20代、30代の方々に気軽に参加して頂くよう、一一四期(一九九八年卒)以降に卒業した方を対象に、懇親会費が3千円になります。

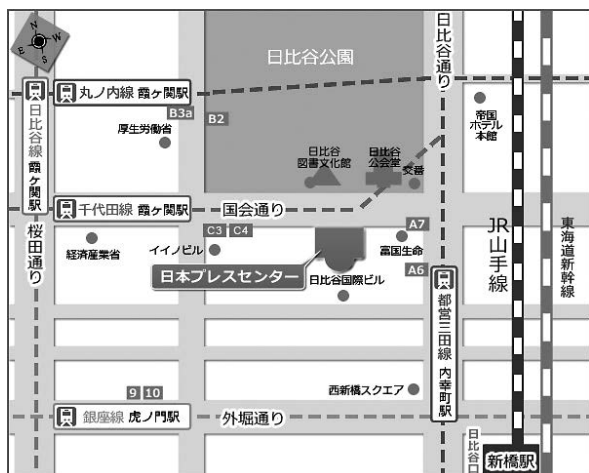
世代は違えど同じ静岡の長谷町で学んだ仲間同士、きっとあなたにとっての何かが広がるはずです。

是非、ご友人を誘って、日比谷に集まりましょう。もちろん、懇親会だけの参加も可能です。

恒例「古書コミ」も開催

詳細は9ページ

会場案内図



講演に先立ってご挨拶

97期 岡村 浩志

「都庁の塔に憧れて」

私が東京都庁に入った年は、世間がバブル景気に浮かっていた真っ只中でした。私と同じ土木系学科の同窓生の中には金融・航空・不動産など、従来とは異なる人気業種に就職する人が相当いました。一方、給料が安い地方公務員は人気が無く、東京都庁もその例外ではありませんでした。かく申す私の就職動機も、ちょうど有楽町から新宿に都庁が移転する頃で、現在の「都庁の塔」の格好良さに憧れて、何か面白いことが出来るかな、という程度の軽薄なものでしたが…。

都庁で最初に配属された部署は、道路・河川・公園を所管する建設局でした。入庁年度の局予算は1兆円を超え、その大半が道路などインフラ整備に必要な用地取得費でしたので、ここにもバブルの風が吹いていました。私は、新宿御苑の地下部分にトンネルを整備する仕事を皮切りに、主に道路・橋梁の整備に携わってきました。東京スタジアムや日暮里舎人ライナーという軌道システムの建設に携わったこともあります。

その後、役所への出向などを経験し、現在は、23区内の木造住宅密集地域内における道路整備を担当しています。

「大会と建設局の関わり」

都庁で東京2020大会を直接担当しているのは「オリンピック・パラリンピック準備局」という組織です。準備局以外の19局にも大会をサポートする担当を設置して都庁全体で大会を推進する体制を整えています。



注水前のカヌースラローム会場



重要な輸送路・環状2号線は暫定開通で大会に臨む

私の所属する建設局では、カヌースラロームとアーチェリー競技を行う二つの会場整備をはじめ、会場周辺の道路や公園のバリアフリー、無電柱化や暑さ対策など多岐にわたる仕事を担当しています。

また、晴海に整備される選手村と各競技会場を結ぶ重要な道路である環状2号線の整備も建設局の重要な仕事です。こちらは築地市場移転が遅れた影響で苦戦していますが…。

さらに、築地市場跡地に予定されている大会関係車両の駐車施設や、大会期間中に予想される交通混雑を最小限に抑える「交通需要マネジメント」にも取り組んでいます。

私自身、三月まで局全体の事業調整や局トップからの特命事

項を担当する立場から、いくつかの大会関係業務に携わっていました。

「本講演について」

関東同窓会の皆様に東京2020大会に関する講演の機会を頂くことは大変光栄であるとともに、皆様に満足して頂けるか不安もありますが、技術的な側面から大会準備をサポートする立場で知り得る話をしたいと思います。

本講演では、大会の概要をはじめ、主な会場の整備状況や大会期間中の交通対策など様々な取組みについて分かり易く説明したいと思います。

どうぞ、世紀の一大イベントの開催を想像しながら、お気軽にお聴き下さい！

もっと身近な関東同窓会に！

〈同窓会の組織化〉

会長 多賀谷 秀保

私が、2013年の総会で、前任の82期八牧浩行氏から会長のバトンを受けてから6年の時が流れましたが、振り返ってみると、この6年は、「もっと身近な関東同窓会」を目指した6年間だったような気がします。バトンを受けた当初は、どこか

ら手を付けていいのか、戸惑うことばかりでしたが、一つの不安がありました。それは、同窓会の運営が一部の幹事の裁量に大きく依存していて、それほど熱心に活動してこなかった私にとっては、とても背負いきれるものではなかったことでした。

「大会のレガシー」

近年、オリ・パラ大会の「レガシー」という言葉を度々耳にします。「レガシー」とは、大会を契機に発展・整備され、大会終了後にも長期にわたる有形・無形の遺産を指します。

1964年東京大会での例を挙げると、東海道新幹線、首都高速道路や大規模な都市型ホテルの建設などが有形のレガシー、国民のスポーツへの関心の高まりや障がい者スポーツの紹介などが無形のレガシーと言えるでしょうか。

さて、2020大会の「レガシー」は何になるでしょうか？ そんなことを頭の片隅に置いてお聴き下されば幸いです。

そこで、まず手を付けたのが、理事会を中心とした、同窓会の組織化でした。できるだけ幅広い世代から、5名の副会長と25名前後の理事を引き受けてもらい、開催日を3、6、9、12月第3水曜日、と固定しました。日程の固定化により、仕事を持つ若い世代の方も出席しやすくなったように思います。現在も毎回20名前後の出席者を戴いて理事会は開かれております。理事会の中には、財務・会計・

監査・内規の整備を担当する企画委員会、同窓会活動の基となる名簿の維持管理を担当する、組織管理委員会、会報・ホームページ等の維持管理等を担当する広報委員会、総会、各期幹事会、各種イベント、古書コミュニケーション等を担当する、総務委員会、などの委員会があり、それぞれ責任者と委員が決められていて、自発的に時宜を得た活動をしていただいております。

当初から課題としていた、若い世代と女性の参画についても、例えば、卒業15年目の会は毎年5月に開催され、近年は、50名を優に超える参加者でにぎわっておりますし、女性のみが参加できる女子会（芙蓉乃会）も年数回開催されております。古書コミュニケーション活動は、本をとおした絆の強化を目指したのですが、母校の図書館に、関東同窓会・古書コミュニケーション・コーナーが設けられ、母校貢献の一助となっております。



多賀谷会長

す。異業種交流会も1、4、10月の年3回開催されていて、最近ではファーストスピーカーを現役の学生起業家にお願いしたりしています。

皆様のご協力をいただき、「居心地のいい同窓会」を目指してやってきましたが、本当に居心地の良い同窓会になってきていますでしょうか？ あるいは、同窓会が身近なものと感じていただけるようになっていきますでしょうか？ まだまだ十分とは言えないと思いますが、関東同窓会が、OB、OGの皆さんから、より身近なものと感じてもらえるようになることを期待しています。この辺で筆をおかせてもらいます。ありがとうございます。

【私と英語】

あれは、昭和53年の4月、校門の桜が綺麗な日でした。そんな最初の英語の授業のこと。

英語の担任は成島毅一郎先生。最初の授業ということでした。きつとオリエンテーション後、少したく授業をする程度だろうと油断していたところ、いきなり授業が始まり、そのスピードの速いこと速いこと。予習していたところは10分で過ぎ去り、未知のゾーンへ。そこで、いきなり指名され、あえなく撃沈。

「Keep standing」 65分間立っている羽目になり、それ以来、私は絶対に、海外に行かないと心に決めていました。

大学を卒業し、カルソニックカンセイという会社で、コンプレッサーの開発に従事。世の中とは皮肉なもので、海外に行きたいと言っている者に限って、なかなか行けず、逆に行きたくなく、私も御多分に洩れず、自宅を関東に置きながら、ドイツに4年、そして、一昨年よりイン

インド徒然

「インド人と伴に」

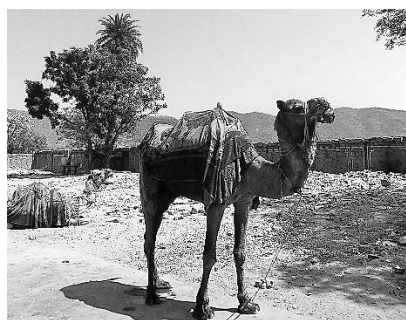
97期 久保田 篤

ドに単身赴任し、現在に至っています。

【インドってどんなところ】

皆さん、インドと言うと、どんなイメージをお持ちでしょうか？

人が沢山いる、ターバンを頭に巻いている、ハクション大魔王（すいません、若い人にはわからないかもしれませんが）のようなダボダボな服を着ている、女性はサリーを着ている、人力車が走っている、暑い、空港に降りるとカレーの匂いがする、カースト制度の国で貧富の差が激しい、牛がいっぱいいるetc.。そこで、私が2年間生活している中で感じたこと、思っ



たことなどご紹介したいと思います。

【空港に降り立つと】

4月、綺麗な桜が咲いて春めいてきた日本から、9時間かけて、インドの空港に降り立つと、気温が高く、いきなりムツとする。そして独特な匂いがします。何の匂いかと思っていたのですが、どうも、インド人の汗の匂い、すなわち、スパイスの匂いが体臭として漂っているようです。この匂いを嗅ぐと遠いインドに來たなと実感がわきます。

【インドの良い住宅】

インドの良い住宅とは、どんな立地条件でしょうか？

日本でいうと、南向きの日当たりのよい高い階を想像されると思います。ところが、インドでは、寒くて暖房が必要になるのは、一年のうち2ヶ月程度。残りの10ヶ月は、暑い、暑い30℃オーバー。暑さとの戦いです。ということで、日本とは正反対、マンションで言えば、北向きの1階ということになります（実は、不動産屋に勧められますが、北向きの部屋にしたのですが、これが災いして、ベランダ園芸、ハイビスカスやトマトが全く育たない…）。

【インドに赴任って】

入社以来、開発一筋を歩んできた私にとって、今回の赴任は、工場運営の『こ』の字もわからない180度違う業務での赴任。

さて、どうやって運営していくのか。課題を設計的な視点からロジカルに考え、解決していく事が強みではあるが、工場運営の経験が全く無い。そこで、ここは、工場のプロであるインド人スタッフや現場の彼らに力を借りてマネージメントしていくしかないと考え方を切り替えました。

【インド人のタイプ】

インド人と仕事をしている中で感じるのが、全般的に自己顕示が強く、同等レベルか下位の相手に対しては、人の話はそっちのけで、相手がしゃべっているのが、お構いなしに、自分の言いたい事を大声でまくし立てるタイプが多いということ（最初は、この人は何を怒っているのか？と思うほどの声の大きさで、戸惑いました）。

インドの総人口は、13億4千万人。沢山の人が暮す中で、自己主張をしていかないと、大衆の中に埋もれてしまうからなのかもしれません。また、カースト制度の名残なのか、上位者に

対しては、自分の意見をなかなか話そうとしない側面も持っています。

これでは上意下達。言いたいことも言えない関係では、彼らが受け身になってしまい、現場の士気が下がってしまいます。現場で実務をやっている人達も、義務感だけで機械的に働き、仕事に対する『楽しみ』『喜び』が感じられない、冷めた職場に。人は、主体的に動いて、それが他人に認められ、褒められた時、喜びを感じ、労働意欲が出て来るのではないのでしょうか。

【インド人との信頼関係】

日本からやってきた私。現場からすると雲の上の人。面と向かって話すなど、とんでもないこと。そこには、かなりの距離感がありました。これを、どのように縮め、彼らの信頼を得て、言いたいことを自由に発言して貰える雰囲気を作るのか。

私が実践したのは、毎朝、現場を巡回し、彼らに声を掛ける事。たとえ反応が薄くても、朝の「おはよう」でも何でも良いので、とにかく彼らに話し掛けることから始めてみました。最初は、ハトが豆鉄砲を食らったように驚いていました。

ある日の巡回中、現場の班長が意を決したように真剣な顔を

して私の前に来て、声を震わせながら、職場代表として職場環境について直訴して来ました。

状況を確認し、直ぐその場で、保全チームに改善して貰いました。彼は、部下からは、さすが！と尊敬され、彼自身も、私を信頼してくれるようになりました。

彼らの意見を『聞く』『思いやる』。これが信頼関係を築く上で大切であると実感しました。

【職場の活気は、 わがやにうつる】

工場で、おなじみの改善活動。これも、やらされ感を持たれたら、苦痛でしかないが、ポジティブになれる工夫をしました。目標を設定し、やがて達成し、内容評価に順位を付け、上位には景品付きの表彰を毎月行い褒め讃える。敢えて、未達のショッブを叱責しない。なぜなら、彼ら自身が一番よくわかっているから。また、現場巡回して昨日と違う所があれば、改善した本人をその場で褒める。最近は巡回中に「これ見て下さい」と逆に声を掛けられる位、活気が出ています。活気を導くには、『褒めること』。これが大切である事を目の当たりにしています。

【一体感をどう作る】

時に失敗する人もいる。彼からすると一生懸命、良かれと思つてやった結果であつて、失敗しようと思つてやっている訳ではない。ですから叱責せず、どこがどのように足りなかったのか、皆で、その場で議論し、皆でリカバリする。それが出来たら皆で「よく頑張った」と喜び、笑う。本人は、恩義を感じ、次に周囲に何かあった時は、同じように助ける。

「蓮托生、伴に苦勞し、喜び、笑う。」これが、一体感を作るのに大切な事ではないでしょうか。



【インドに来て思うこと】

赴任直後と比べると、現場が活気に満ち、工場自体も見違えるように日々変わっています。『責める文化ではなく、褒める文化』。これが、インド人とうまくやっていくコツかと思えます。

◆原稿・写真を募集します！

静中・静高関東同窓会の本会報（年2回＝5月、12月発行）とホームページ（随時更新）は、同窓生と関係者が老若男女問わず行き来する「情報広場」「ニュース交差点」です。関東での同期会等の開催、同窓生参加イベント、同窓生の活躍ぶり、エッセーなど、お気軽に投稿してください。ファイル添付で以下のメールアドレスにお送りいただければ幸いです。郵送の場合は左記関東同窓会宛にお願いします。

yamak@recordchina.co.jp

（八牧）

静中・静高関東同窓会事務所
東京都千代田区神田鍛冶町

3-17-13 敷下ビル6F

野方法律事務所内

わたしと俳句

花鳥風月という

謙虚な精神

95期 安田 峰たかね
(俳号・豆作まめ)

俳句には季語が必ず入り、季節感が出ていなければならぬ。季語のない句は無季俳句などと言われているが、それは俳句というよりは唯の五七五詩、あるいは川柳と呼ぶべきだろう。

俳句にはなぜ季語が入るのか、それには理由がある。

どんなに偉い人も、どんなに財力のある人も、四季の移り変わりを止めることはできない。人の力ではどうすることもできない「春夏秋冬」の移り変わりを五七五の短い詩に詠むことで、どんな内容の詩にも四季を意識する謙虚な気持ちが出て、味わい深い俳句となる。この謙

虚な気持ちこそが俳句を詠む心である。

その心は「花鳥風月」の精神と言われるものである。

俳句には「花鳥風月」の精神が貫かれている。

「花鳥風月」とは単に花、鳥、風、月、を表しているのではない。「花」は植物の代表、「鳥」は動物の代表（人が動物の代表ではないところが謙虚）、「風」は気象の代表、「月」は天体の代表という意味であり、「花鳥風月」とは地球上の全ての生物と無生物を代表する四文字なのである。

「花鳥風月」が織りなす現実の姿は「春夏秋冬」の四季の移り変わりとなって現れ、その現象は一刻一刻止まることがない。日本人は昔からその現象に心を奪われ、それを五七五の詩に詠まねば居られない衝動に駆られてきた。

俳句とは「花鳥風月」の「春夏秋冬」を詠む詩である。

俳句に季語が必ず入るのは以上の理由による。

季語は俳句の体裁を整える手段としての言葉ではなく、俳句に欠かすことのできない重要なテーマであり、それ自身が目的

といえる。季語は作句のための道具でも飾り言葉でもなく、俳句作品の中の主題である。したがって季節を表す言葉は季語というよりは「季節」と呼ぶのが相応しいといえる。私が所属している伝統系の俳句結社「ホトトギス」は「季節」を最も尊重する俳句集団として知られている。

私は静高から帯広畜産大学へ進み、動物の比較解剖学などを学んで卒業し、家畜を診療する獣医師として日々働いている。この業界にいますと、家畜というものがつくづく哀れに思えてくる。彼らもまた地球上に生きているものとして、「花鳥風月」の一員として、我々人間と何ら変わらぬ存在である。にもかかわらず、彼らの命は人々の欲望の犠牲となって弄ばれている。家畜の命は蔑ろにしてはならず、家畜を必要以上に殺めてはならないのだが、現実はどうなっている。

人はもっと家畜を尊重し、さらに人以外の動植物に対して、同じ「花鳥風月」の一員として謙虚な気持ちを持って接しなければならぬ、と私は思っている。

そんな私は、俳句を詠まずに居られないのである。

（日本伝統俳句協会の公式HPに、第二十九回日本伝統俳句協会賞受賞作「牧の初雪」三十句が掲載されています。興味のある方はどうぞご覧ください。）
<http://haiku.jp/?p=3549>



たかが同窓会、 されど同窓会 18回

そこにある甲子園

あなたにとって甲子園とは

71期 浦田 彰

夏！ ことしの夏も炎暑を覚悟！ しかし静高同窓生にとつて夏は「甲子園」だ。

選抜は残念だったが、いま静高野球は夏の甲子園へ向けて猛練習が続いている。

思えば、大正15年夏の甲子園で満州大連商業をくだして全国優勝。かの飛田穂洲さんは静岡中学上野投手を評して「投手上野はまだ三年生といふ。フォームも悪くないしカーブも器用である（中略）・・・しかし早く名を成したものの陥り易きは天狗心である（中略）・・・明年更に上野少年が上達してをれば、単

に静岡の喜びばかりではない、日本球界の幸福でもある」と翌日の新聞で称賛し励ました。大正15年は改元の年、12月25日をもって昭和と改元された。ことし平成は4月30日で幕を下ろし5月1日、令和と改元となった。されば縁起は善し、好機到来！改元の年に全国優勝なすべし！という期待と熱望の声がそこ彼処で聞かれる。

「甲子園」と聞くと熱くなる。血が騒ぐ、なぜだろう。同期の集まりをはじめ、静岡の仲間が集まると必ず「春の甲子園は！・・・夏の甲子園は！・・・」と母校野球部の活躍を組上りにつけて、議論は熱くなる。親しい私の同期の仲間には野球部だったものはいないし、プロ野球中継もたまにしか観ない。野球がそんなに好きでもない、なのに「甲子園」ときくと、なぜか血が騒ぎ熱くなって座が盛り上がる。母校愛なのか高校生活へのノスタルジーなのか。同窓生に訊いてみた。

例えば昨年7月の総会の会場

で。 「甲子園は、夏の暑さを暑さで吹き飛ばす香辛料みたいなものだ。静岡が出場できてもできなくても」（80期男性）

「甲子園は高校生活のアイデ



ばんえい競馬用の牝馬の子宮洗浄をする筆者

ンテイーだった。今も！」(102期男性)

「甲子園が幻想でも草薙球場でカッカとなる、それがいい」(78期男性)

「負ければオシマイ、これがいい。高校野球はスポーツ精神の神髄だ」(72期男性)

「甲子園の話題は男性OBと仲良くなれる接着剤だわ」(111期女性)

また、静岡で新しく立ち上げた応援手連「球友会」の忘年会でも訊いてみた。

「父もOB、何かというと昭和48年夏の準優勝と、センター植松の三塁打の思い出をぶち上げる。ボクも感化されて・・・」(126期男性)

「ときどきネット裏で練習を見る。男臭いけど可愛い後輩が汗一杯で頑張っている、甲子園へ行かせてやりたい」(99期女性)

「ブーと、イケメン・キャッチャー種茂のファン、ブーと、母校野球部を応援している。野球が好きでもないのに、成績が気になって・・・」(72期女性)

「いまだ高校野球ほど面白くて感激するイベントはない。名勝負には泣かされる。それが我が母校ならば猶更だ」(77期男性)・・・

十人十色百人百様さまざまだ。私ならこう言う「俺たちの世代は、戦争のお蔭で疎開に次ぐ疎開で転校の連続、小学校は4回、中学は3回転校した。静高の3年間で初めて落着いて学校生活を楽しんだ。草薙球場での野球の応援は受験勉強のオアシスだった。人生黄昏に至った今でも思っている」。

私たち同期の飲み友は甲子園が決まると、揃って神田神保町で「ブツカフェ・二十世紀」を営む鈴木 宏さん(91期)の店に押しかけテレビ中継を観戦するのが常である。周囲の迷惑を顧みず、ジョッキを傾けながら歓声を上げるのは又とない楽しみだ。

敬愛する山川静夫(67期)先輩にも訊いてみた。シーズン中、山川さんに会いたければ、草薙球場か甲子園に行けば会えるといわれるほどの自他共に認める高校野球ファンだが、山川さんにとって甲子園とはなんですか、の問いに

「甲子園には、選手たちの父と母との愛情が埋まっています。苦を超越する父の慈愛、悲しみを楽しみに変え与えてくれる母の愛。試合の後、汗の染みこんだ甲子園の土を泪と共に持ち帰る選手たち・・・これまで育ててくれた父母や声援を送っ

てくれた学友たちへの感謝の念が溢れます。甲子園で味わうこの感動が私の原点です」と。甲子園に通い続ける山川さんの究極の想いなのでしょう。グラウンドの土を持ち帰る甲子園のあの光景、たしかに甲子園の土には何か埋もれています。

「静高野球部・部則」の第4条には「我々は目標を甲子園優勝とする」とある。平成26・27年の選抜、29・30年の夏、このところ続けて甲子園出場を果たしている静高野球は今や古豪の名に恥じない。静高は文字通り誇り高き文武両道校である。そして、その誇りを背にして、在校生・同窓生はもちろん野球部後援会、野球部OB会、球友会などの声援が沸騰する。昨年平成30年には選抜に連続出場を応援して三、〇一七人の同窓生から三〇、六六〇、〇〇〇円のカンパが寄せられた。

「静高は野球だけじゃないぞ」の声もある。そのとおり！ラグビーもある、テニスもある、弓道もある・・・これらの部員OBの諸兄諸姉にはまことに申し訳なし。しかし、なぜ甲子園なのか、と問われれば、そこに「甲子園」があるからだ、と言うほかない。

百年目のスクラムを

岳南球友会員 94期 松永 啓

一九一九(大正八)年は、静中に野球が伝来した明治二五年頃から四半世紀の後。明治の英雄時代から大正初期の大試練を経て、新時代が幕を開けた。前年、静中OB等の静岡オールドスターズ(アメリカン様式)が早稲田衆の天狗倶楽部と試合し、リーダーの加藤周蔵(十六期遊撃手)が静中監督に就いて、明治の王道に基づく指導を開始した。パリ講和会議で国際連盟が創設され、ガンジー孫文の独立運動が興る一九一九。静中は

第二回夏県大会でライバル浜松中を破り初優勝。呉服町を白い帽子と活字体SEICHUのユニフォーム(まるで静商)で行進した。以後昭和六年まで県内夏無敗十三年連続優勝。加藤周蔵が全身全霊を注ぎ、驚異的なエネルギーが沸騰する黄金時代。静中は聖地を育み耕した。百年後の今、歴史の輪廻に感嘆し、昭和平成の栄光と挫折に思いを致し、新たな意欲で春を迎えた。

二〇一九年開幕戦で強力な近江に惜敗するも、札幌第一、日大藤沢に完勝、都留に圧勝、桐光学園に遠征し打ち勝った。三月二四日には、七七期石山建一主将遊撃手(甲子園準優勝・野球界のレジェンド)が指導する埼玉県立小鹿野と親善試合(八対五の熱戦)。七〇期望月一男三塁手(岳南球友会長)、七九期上田尚亮主将内野手、八四期西川和利投手等名選手が本校ネット裏へ参集し、関東七七期清水雅尚氏等の球友と親しく応援した。

春季大会初戦で思わぬ敗退(長谷町のフライ屋さんサクサクフライ)も、その翌日に心機



駆け出さん 百年の春、健やかに



球友が、小鹿野励ます、長谷うらら



鉄壁の、レジェンド咆ゆる、夢打線

一転目覚めたチームは、國學院栃木に対し二五安打の猛打が爆発（強烈ライナーカッフライジュジュッカンカーン!!）し、岳南打線は見事たくましく令和の世につながった。

四月、左右投手陣の球筋が生



夏来れば、アルプスショーに、デビューかな

の強さが増す打線はスタメンも殊勲者も日替わりの活況を呈した。そこには、百年前の夜明けに臥薪嘗胆し栄光を創成したナインのDNAが明瞭にうかがえる。今春、最高学府東大文科二類をはじめ多くの国公私大に野球部人材が進学し、まさに静中野球部の生まれ変わりの選手達が新世を創る。来たる六月二三日（日）「第二回球友年次大会」を浅間山のふもとで和やかに開催する（お問合せ080-5580-2958へどうぞ）。岳南の球神が降臨し八面玲瓏の文化（演奏歌唱舞踊）が花開く。スクラムを組もう。猛暑の浜松・磐田・掛川・島田・焼津・庵原・富士・愛鷹・裾野に乗り込み大応援を培うために。今、君の名を呼ぶ「ノーシードの球友」と。

自著紹介

『スタシスさんのスポーツ仮面』（岩崎書店）
『スポーツするえほん』（岩波書店）

77期 中川 素子

スポーツと絵本を結びつけた本は今までになく、絵本の視覚表現性、またブック・アート中心に現代美術について書いてきた私だが、この2冊で絵本とスポーツを結びつけてみた。オリンピックも近づいてきたが、単に一過性のものでなく、スポーツの本質と絵本の魅力をより広げたいと思っていることだ。

『スタシスさんのスポーツ仮面』は、リトアニア生まれでポーランド在住の世界的アーティスト、スタシス・エイドリゲーヴィチユスに絵を描いてもらい、スポーツ音痴の私が、それぞれの種目について調べたものである。

調べる中で、イギリスなどで昔はモグラの穴をゴルフに利用していたこと、中世の騎士道文学によく出てくるフェンシングは、17世紀の『三銃士』では近距離のみで、遠距離にはマスケット銃を使うなど、興味深い事実をいっぱいみつけた。

高学年から大人までは、スポーツの歴史、ルール、トピックスなどを読んでいただければと思うが、幼児にはスポーツに何となく興味をもってもらえる



▲『スタシスさんのスポーツ仮面』

◀『スポーツするえほん』

てくれたが、まさにその通り、スタシスさんの不思議な絵で遊びつつ、想像力を深めていただきたい。

『スポーツするえほん』は、スポーツをテーマの絵本60冊について書いている。さまざまなものがあり、「体を動かす楽しさ」「運動会からオリンピックまで」「自分にうちかつ」「伝統の力」「スポーツと社会」など10項目にまとめてみた。また、60冊以外の絵本索引も入れたので、学校や地域でイベントなどする時に役立てていただければと思う。

第72回江ノ島会のご案内

会長 齋藤 俊英（76期）

今年もやります、72回目の江の島会を。いつもの日に、いつもの場所です。

日時：令和元年9月29日（日）

12時～

場所：相州江の島「恵比寿屋」

会費：7000円

ご出席の方は、幹事・富坂修（82期）まで連絡ください。

〒247-0062

鎌倉市山之内759-8

TEL・FAX：0467-25-6166

携帯：090-9840-5927

Mail：tomy0607@jcom.

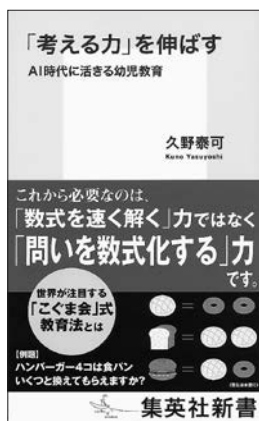
zaq.ne.jp

幼児教育に新しい風を

83期 久野 泰可

いま世界中で幼児教育が注目されています。「幼児教育の経済学」の著者であるジェームズ・ヘックマンは、よい労働者を作るために、幼児教育に国家の教育予算を最大限投資すべきだと述べています。その考え方が、OECD（経済協力開発機構）が推し進める保育政策の、理論的なバックボーンとなり、世界各国で幼児教育の質を高める取り組みが行われています。日本は、先進国の中で幼児教育に対する投資が少なく、それを改善するよう勧告を受けている状況で、近く「幼児教育の無償化」が実行される予定です。しかし、無償化だけで幼児教育の質が改善されるはずはありません。無償化の前に、待機児童の解消や、教育環境の整備や人材育成にお金を使わなければならない意見もたくさん聞かれます。ヘックマンの考え方の論拠になったのがアメリカにおけるペリー計画

というものです。アフリカ系アメリカ人を幼児期に意図的な教育を受けるグループと、受けないグループに分け、その子どもたちが1年後・5年後・10年後・30年後にどのように成長していくかを追跡調査したところ、幼児期にしっかりとした教育を受けたグループの方が、学歴が高く、犯罪率が低く、また持ち家も多く良き納税者になっているという事実を明らかにしました。そのうえで「学びが学びを呼んで」成長していく幼児期にこそ、最大投資しその国の良質な労働力を育てるべきだと述べています。教育の内容について、とやかく言っているわけではありませんが、「5歳までの教育が人間の一生を左右するかもしれない」、また、「認知能力」だけでなく「非認知能力」もこれらの時代を生き抜く子どもたちには必要だということを述べています。



1972年に大学を卒業し、大学の教官と渋谷で新しい幼児教育を目指した実験教室を立ち上げました。それ以来今日まで47年間幼児教室の現場で、子どもたちの指導に当たってきました。その私に

とって、現在の幼児教育ブームは、2度目になります。最初のブームは、ソニー創業者の一人である井深大氏が著した「幼稚園では遅すぎる」という本をきっかけに起こったものです。幼児期からバイオリン教育がいい、漢字教育も必要だ、スイミングも大事だ・・・と様々なお稽古事が盛んにおこなわれました。ちょうど私が大学を卒業する頃だったと思います。しかし、理念なき幼児教育ブームはその後発展することもなく、結果軸であった幼児開発協会も解散してしまいました。

「幼児教育が大事だ」ということは、だれもが認めることです。しかし、何をどう学ばよいかの具体的なメソッドがないのが、今の世界の現状です。特にこれからのAI社会の到来を控え、ロボットにとって代われない人間の果たす役割はなんなのでしょう。そうした問いかけに答えるために、今学校教育が大きく変わるうとしています。新しい価値を創造できる「考える力」を、幼児期からきちんと育てていかなければなりません。しかし、例えば、幼稚園の指導要領を見ても、きわめて抽象的であいまいな表現しか見当たらず、現場の教師たちが何をどう学ばせればよいのかわかりません。私が、民間の

塾の代表者で在りながら大阪市保育幼児教育センターの仕事にかかわっているのは、私がこぐま会のホームページに毎週1回書き続けてきたコラム（現在669号）を通して、私の考え方に賛同していただけた結果にほかなりません。橋本市政の教育委員長から、「私たちがこれから行おうと考えている幼児教育を、こぐま会ですでに実践しているから、ぜひ協力してほしい」というお話をいただき、それ以来、私たちが行ってきた教育の内容と方法をお伝えしてきました。

民間の幼児教室という極めて特殊な環境にありながら、遊び保育中心の幼稚園・保育園では、敬遠されがちだった「系統だった知育」を教室で実践し、その経験教具や教材に具体化し、大勢の皆さんに提供してきた活動が支持されていることを大変うれしく思います。現在、国内

だけでなく、中国・韓国・タイ・ベトナム・シンガポール・インドネシアで、駐在の日本人だけでなく、現地の人たちにもプログラムを提供し、高い評価をいただいています。毎年4～5回海外に向いて講演会活動を行い、「KUNOメソッド」の啓蒙活動に力を入れています。

46年間の実践に支えられた「KUNOメソッド」の内容と方法をつづった一冊の本を、1月に集英社新書「考える力を伸ばす」AI時代に活かす幼児教育」として出版しました。幼児教育にご興味のある方は、ぜひお読みください。「遊び保育」が中心の日本の幼児教育を評価しつつ、これからの時代を生き抜く子どもたちの「考える力」を育てる基礎教育のあり方を提案しています。幼児教育に新しい風を吹き込むために、体力が続く限り、現場での指導にこだわりたいと思っています。

2018年度収支決算

自 2018年4月1日 至 2019年3月31日

収入の部 (単位: 円)	
科 目	決 算 額
年 会 費	1,719,000
総会・懇親会費	818,000
会報広告料	390,000
本部助成金	250,000
利息・その他	64,879
計	3,241,879

支出の部	
科 目	決 算 額
総 会 費	1,288,289
会報発行費	1,515,000
役員理事会費等	253,218
旅費・交通費	33,080
銀行郵便局振込料	53,288
通 信 費	36,721
事務 費	240,000
消耗品・雑費	12,267
慶 弔 費	0
予 備 費	59,085
計	3,490,948

古書コミ

「ご協力ありがとうございました。」

古書コミ報告

2018年度総計

4,869円

2018年度の古書コミ活動を通じ、総計4,869円となりました。ご協力ありがとうございました。

読み終えた本を一冊、同窓会総会、各期幹事にそれぞれ持ち寄っていただき、それを交換したり、その場で本を間に感想を言い合ったりと、楽しい場になればと活動が続けております。

この2月に開催された各期幹事会では、ちょうど本を提供し

古書コミポスター



古書コミ風景 (各期幹事会)



てくれた方と、その本を交換された方をご紹介できる場面もできました。というのは、本には

その場で、帯に『●期●』と、任意ですがお名前を記載してもらっておりま。こうした本を通じて、その会場で、『親子』ほい、や『孫』ほどの差も関係なく、期を超えて輪が広がっていくことができたのです。

何冊もリュックにて持参下さった方々もいて、『リュックマン』と、勝手に名付けております。重いのにいつもありがとうございます。また7月を目に掛かるのも楽しみにしております。

「これ面白かった。」と言って差し出してくださった方、本を通じて、同窓生をつなぐ、つなげる活動も、少しずつですが、浸透してきた結果と感謝しております。

本年も7月の同窓会総会にて、同窓生の皆様と一緒に、その場で母校静岡高校に2018年度分として2018年度の活動として図書券としてお渡しする予定です。

会報にもお知らせしておりますが、母校の図書館には、贈呈した本が、関東同窓会コーナーとして紹介されています。

まずは、一冊から始めよう

7月の同窓会総会に引き続き『古書コミ活動』実施いたします。バーコード付の本を持参いただき、その場で交換し、読み終えたら次回総会に持参、更に交換していく。寄付いただいた本を換金の上、母校に図書券とし後輩につなげるコミュニケーション活動、引き続き協力お願いいたします。

意外な本との出会い、そして同窓生との繋がりが待っています。

(チーム古書コミ)

90期 山下雅子

冬の総会、各期幹事会、さらに多彩に

83期 久野 淑子

今年の各期幹事会は、2月15日(金)午後6時半よりいつもの日本プレスセンターで行われた。出席者は71期から132期までの67名であった。特に最近100期の参加が増えていることはうれしいことである。75期の方は、この案内が届くと、召集令状が来たという合言葉の下、今年も5人の方が参加された。

私が各期幹事会に初めて参加したのは、もう10年以上前のことである。年代を超えた素晴らしい先輩方が集まり、こじんまりとした良い会だと思った。その時たまたま私の前に座ったのは、二人の素敵な紳士であった。一人の方は、戦前にアメリカに駐在した方であった。それも何ヶ月もかけて船で行かれたとのこと。「どうして飛行機で行かなかったのですか」と聞く私に対し、「その頃にはまだ飛行機はなかったんだよ」という答えが帰ってきたのは驚いた。そのうち太平洋戦争が始まり、あわてて日本に帰ってきたという。もう一人の方もかつて海外に駐在され、現地の社長まで勤められたという。知り合いのどなたかが大連の市長をして

いたということで、お二人は今年でも大連の同総会には出席していると話されていた。こんなところでまさか戦前の話や大連の話の聞くことができるとは思わなかった。

30年近く東京で公立中学の教師をしていた私であったが、そのあまりにも狭い世界に常に窮屈さを感じ、早めに56歳で退職した直後の出来事であった。教科書の中でしか知らない歴史が、現実そこに流れていた。そこでこのすばらしい方々との出会いは、今に至っている。その後、副会長を引き受けた私は、このときの感動を忘れられず、各期幹事会のまとめ役をするこ





とになった。でも多くの素敵な先輩方に支えられてきた同窓会のなかで、私が「大先輩」といわれるようになったことに、時の流れの速さを感じる。各期幹事会の招待状を作る時も、かつて活躍された先輩方のラベルが一枚減り、二枚減っていくことが一番寂しいことである。でもそのぶん、若い方々が増え、いま

や各期幹事会も後輩の協力を得て冬の同窓会といわれるほど、形も整ってきた。応援団の協力もあり校旗が掲げられ、校歌で始まり逍遙歌で終わる華やかな会になった。

若い人々の間では、この各期幹事会を「冬の陣」、夏の総会を「夏の陣」といわれるほど、みんなが力を入れていることは、頼もしい限りである。多く

異業種交流会、24回目を迎えるに当たって

89期 笠松 一久

八牧前会長さんが「若い人と、女性の為になる会合」を提唱され、毎年1月・4月・10月の年3回当会を運営して参りました。皆様のお力添えで、今日まで続けることができた感謝の気持ちでいっぱいです。

昨今、「働き方改革・健康経営・人生100年時代」と「様」が遷移いたしております。

私共1940年代50年代世代は、企業戦士・企業文化時代、1920年代30年代の私共親世代は滅私奉公・神国日本時代。これからは、多様な個人主義が民主主義を推進していく仕組み作りの試行過程なのでしょうか。ライオンズクラブ・ライオンズヒムに「知性に生きる Lions 社会奉仕と友愛

の人たちの協力があったからこそ、この各期幹事会は続いており、いつも変わらず感じることは、最後にみんなで肩を組み、逍遙歌を歌う時の感動である。この一瞬のために私たちは、がんばり続けてきたのだとつくづく思う。

世代を超え、ひとつになるこの会をいつまでも大切にしていきたい。

に手を差し伸べよ 常に強く liberty intelligence our Nation safety」といふ歌詞があり、昨今SDGs運動に於いても、田辺静岡市長等が提唱されております「経済」「社会」「環境」の継続的發展を、「個人」が推進する時代となりました。

「多様な個人主義」「良き個人主義」はこれからのように育んで行けば良いのでしょうか。アングロサクソン人 ノーマン・W・シユールの Good Work [British English, A to Zed] がヒントを与えてくれると考えられます。彼曰く「イギリス人は Are you in the picture? それは、時勢に通じているか Are you an courant? 最新情報を知っているか Are you up

to date? 何が起きているのか Do you know what's going on? の意であり、イギリス人は「己の心と頭と身体で」「私は状況には気を配っている」「I have a watching brief つまり「私 は状況に気を付けている」「I'm keeping tabs と答えるであろうと断言しております。異業種交流の場でこの意味を深めて参りましょう。是非、お立ち寄りお待ちしております。

世代を超えた同窓の絆・異業種交流会 奮って参加を！

10月25日に第24回を開催

静中・静高関東同窓会の異業種交流会は、毎回世代を超えて多くの方々にご参加いただいております。楽しく有意義なひと時を共有しましょう。ツイッターでも発信されています。

（静中・静高関東同窓会異業種交流会）@shizukokantou) なお、静中・静高卒業生の皆様のほかに、「友呼び」といたしまして、同窓生の同伴を前提に、ご家族をはじめとする卒業生以外の方の参加をご依頼し、より有意義な会にして参りたいと思っております。

先輩・後輩・お客様等に一声おかけ頂き、ご参加いただきたいと思います。さらに交流の輪を広げていきましょう。

【第24回目】 2019年10月25日（金）午後6時30分～8時30分 会場 日本プレスセンタービル 日本記者クラブ9階大会議室 会費 5千円 家族・現役学生 3千円

です。ご参加は下記にご連絡ください。

Eメール kkasamatsu-rep

@wine.ocn.ne.jp

もしくはFAX 03-3257-0820

（静中・静高関東同窓会事務所）

なお19年4月26日（金）に開催された23回異業種交流会では、Google Japanの宇佐美暁子氏（117期）のファーストスピーチをきっかけに歓談の輪が広がりました。



異業種交流会（2019年1月25日）

編集後記

◆母校では毎年この季節に、各界の第一線で活躍する卒業生を講師に迎え、静岡・静岡高同窓会主催による教育講演会が行われています。今回の講師は第84号寄稿の俳人・恩田侑布子さん(91期)。「あなたの橋を架けよう」というタイトルのもと、若者たちに、未来にできることへの挑戦を促しました(5月10日(金) 静岡市民文化会館。詳細次号)。

◆今号も皆さんのご協力で多彩な内容となりました。平和とスポーツの祭典、「東京2020」まで1年ちよつと。7月5日(金)の総会・懇親会が楽しみです(造)



非破壊検査のトータルサプライヤー

日本マテック株式会社
NIHON MATECH CORPORATION

代表取締役社長 松島 勤 (84期)

東京本社：東京都新宿区若葉 1-21-17 3F
 TEL: (03) 3221-7531 FAX: (03) 3221-7240 (〒160-0011)
 大阪支社：兵庫県高砂市春日野町4-35 グランメエール435 1F
 TEL: (079) 447-1561 FAX: (079) 447-1556 (〒676-0814)
<http://www.matech.co.jp/>

不動産のことならお任せください
 最初から最後まで私自身が動きます

(株)自由が丘不動産ソリューション

代表取締役 曽根 正裕 (95期)

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢7-7-21-013
 TEL 03-6809-7803 FAX 03-6809-7903

高きを仰ぎて心を繋ぐ 学び合い語り合い、
 時空を超えて 繋ぐ岳南球友の心。
 さあ一緒に吾等が聖地を駆けましょ。

岳南球友会

会長：望月 一男 (70期 野球部)

H P「岳南球友会」
 連絡窓口：080-5580-2958 (94期 松永)
 メール：k30.ska-1213m@ezweb.ne.jp

静岡のおでんとお酒と黒はんぺん

静岡おでんガッツ

〒169-0075
 東京都新宿区高田馬場 2-19-8
 阿部ビル 1 階
 03-6273-8663
<http://shizukaoden-guts.red>

代表：市川徳二 (112期) 

幼児教育に新しい風を


こぐま会
 幼児教育実践研究所

代表取締役 久野泰可 (83期) 取締役 久野淑子 (83期)

本部 東京都渋谷区恵比寿西1-20-6 K&S恵比寿ビル7F
 TEL 03-3463-3815

Lighting For Your Safety

Koito
<http://www.koito.co.jp>
安全を光に託して

人とクルマの安全は私たちの願いです。
 グローバルサプライヤー 小糸製作所

【本社】東京都港区高輪四丁目8番3号 TEL:03-3443-7111
 【工場】日本、USA、UK、チェコ、タイ、インド、中国、メキシコ 他
 小糸静高会 会長 大嶽隆司(74期)

平成三十年度 静中・静高関東同窓会会費拠出者一覧表

72	清水雅彦、八木 猛、石田駿一郎、深田均、	80	池ヶ谷吉人、柴田 裕、松沢公夫、大木 昌、高橋勝彦
71	山本雅司、遠藤幸男、富野 壽、伊藤 勝、小池 啓治、望月 祐言、後藤 弘枝、諏訪逸郎、橋爪尚也、山田卓夫、長倉眞一、曾根幸一、前田利彦、繁村一雄、浦田 彰、矢部正和、村松綏啓、石川 宏	79	山本 勝、小川郷太郎、太田 節一、中山英子、上田尚亮、小林陽三、村田吉隆
70	清 智、関 哲男、片山智司、仁科俊介、増井満男、清水令一郎、石山 博、中村龍二、小嶋 国彦、齋藤晴彦、市川三世史、田中 元、白石 通子、大場良臣	78	白木桃子、増田 勲、奥山和子、山本勇夫、伊藤洋之、吉野文郷、石原庸雄、石山 喬、縣 保佑
69	山下 泉、谷川治弘、松島玲子、倉田聰	77	石橋三洋、佐藤昌男、大岩 蓮、仁科光司、松井義之、岩崎敏宏、森 正毅、石間啓二、澤井宏明、清水雅尚、栗田 修司、柴田 哲男、野方重人、伊藤達雄、横山進一、小長井奎幸、中川素子、後藤嘉代、飯島千代美、飯田善久、小田島鏡子、石井 博之、安本恭介、天草 静子、
68	酒井定子、吉崎英輔、塚本浩司、稲葉 清、岩瀬順郊、鈴木 昭夫、大石康博、栗田瑞夫、市原 卓、佐野川好母	76	池田哲郎
67	増田安国、手塚重明、児島英男、鈴木敏行、福原亨一、小杉謙一、朝倉勇、遠藤一彦、岡村英二郎	75	今田 肇、井出辰一郎、勝亦正安、佐藤修二、本多幸吉、川面忠男、小林銑一、城之内 一成、大島崇志、安達嗣雄、藤倉美耶子、望月純蔵、柳澤弥太郎、笹尾光彦、築地利明、増川 勲、清水澄夫、田村 充、田口絃一、塚本平二、
66	大坪信之、原野谷朋司、菊田聰裕、馬越峻、藤原朝則、河守輝雄、山梨裕司	74	小笠原隆夫、角谷治子、佐藤薫郷、佐藤鐘司、藤原經史、大嶽隆司、萩原茂春、野々田昶、望月 保、西村泰一
64	塚本光彦、野澤正憲、遠藤榮、岩本吉雄、新井彰、村上喜代二、狩野達彦、杉本哲、仲野 實	73	佐藤修一朗、増田欽一、仁藤宏次
63	福岡純一郎	72	大村康平、仲川信正、遠山敦子、塩津浩、松永烈、中西宏幸、田中重穂、榊原由之、大木 茂、鈴木聰男、後藤孝子、杉山 光、豊田智子、渡辺雅俊、福地眸美、鈴木豊、山梨由記
61	清水照彦、稲森慎二	71	小笠原隆夫、角谷治子、佐藤薫郷、佐藤鐘司、藤原經史、大嶽隆司、萩原茂春、野々田昶、望月 保、西村泰一
60	谷龍治、井田淳、山本正三	70	大村康平、仲川信正、遠山敦子、塩津浩、松永烈、中西宏幸、田中重穂、榊原由之、大木 茂、鈴木聰男、後藤孝子、杉山 光、豊田智子、渡辺雅俊、福地眸美、鈴木豊、山梨由記
59	青山勇、高橋裕、田澤義彦、狩野和男	69	小笠原隆夫、角谷治子、佐藤薫郷、佐藤鐘司、藤原經史、大嶽隆司、萩原茂春、野々田昶、望月 保、西村泰一
57	岩井平一郎、	68	大村康平、仲川信正、遠山敦子、塩津浩、松永烈、中西宏幸、田中重穂、榊原由之、大木 茂、鈴木聰男、後藤孝子、杉山 光、豊田智子、渡辺雅俊、福地眸美、鈴木豊、山梨由記
55	中野治良、小沢忠樹、法月重雄	67	大村康平、仲川信正、遠山敦子、塩津浩、松永烈、中西宏幸、田中重穂、榊原由之、大木 茂、鈴木聰男、後藤孝子、杉山 光、豊田智子、渡辺雅俊、福地眸美、鈴木豊、山梨由記
52	西田豊馬	66	大村康平、仲川信正、遠山敦子、塩津浩、松永烈、中西宏幸、田中重穂、榊原由之、大木 茂、鈴木聰男、後藤孝子、杉山 光、豊田智子、渡辺雅俊、福地眸美、鈴木豊、山梨由記
81	森下鉄夫、鈴木一郎	80	池ヶ谷吉人、柴田 裕、松沢公夫、大木 昌、高橋勝彦
82	青木 弼、大内 修、田島幸司、多賀谷秀保、大村多聞、富坂 修、小野 宏、青木健一、佐伯好紀、石津保彦、荒牧喬平、岩崎年史、石川康宏、遠藤良治、金子 恵子、八牧浩行、池田 整、青島泰之、富山義夫、伊達新之輔、細川 晃	81	小笠原隆夫、角谷治子、佐藤薫郷、佐藤鐘司、藤原經史、大嶽隆司、萩原茂春、野々田昶、望月 保、西村泰一
83	野呂克実、西野直樹、渡水実根子、大石高志、中村豊、馬場信幸、久野泰可、久野淑子、戸田裕一、小杉敏、大西 正、鈴木秀孝、富永武則	82	大村康平、仲川信正、遠山敦子、塩津浩、松永烈、中西宏幸、田中重穂、榊原由之、大木 茂、鈴木聰男、後藤孝子、杉山 光、豊田智子、渡辺雅俊、福地眸美、鈴木豊、山梨由記
84	成田恵理子、小澤治夫、古谷良樹、野口洋一、塩谷 立、松島 勤、生駒光博、曾我恵一、三宅幸夫、石川直子、貞弘丈佳、渡会清治、増井喜一郎、三上嗣夫、望月 光、杉山由紀子、高橋成彰、伊東成師、池田幸司、竹田 徹、小染吉章、遠藤とも子	83	小笠原隆夫、角谷治子、佐藤薫郷、佐藤鐘司、藤原經史、大嶽隆司、萩原茂春、野々田昶、望月 保、西村泰一
85	近藤孝邦、青木孝義、長島 正、八牧暢行、杉浦 哲	84	大村康平、仲川信正、遠山敦子、塩津浩、松永烈、中西宏幸、田中重穂、榊原由之、大木 茂、鈴木聰男、後藤孝子、杉山 光、豊田智子、渡辺雅俊、福地眸美、鈴木豊、山梨由記
86	水上浩司、家徳洋一、小長井一男、篠田みつ江、安倍敏陽、高橋 宏、石川 嘉和	85	小笠原隆夫、角谷治子、佐藤薫郷、佐藤鐘司、藤原經史、大嶽隆司、萩原茂春、野々田昶、望月 保、西村泰一
87	田中育恵、矢部みはる、岡村昌俊、片山 秀、大村康二、奥田晃	86	小笠原隆夫、角谷治子、佐藤薫郷、佐藤鐘司、藤原經史、大嶽隆司、萩原茂春、野々田昶、望月 保、西村泰一
88	多々良勝仁、新村暢宏、堀 弘明、北村佳久、北村美佐子、池田磨佐人、海野秀之	87	小笠原隆夫、角谷治子、佐藤薫郷、佐藤鐘司、藤原經史、大嶽隆司、萩原茂春、野々田昶、望月 保、西村泰一
89	深沢英昭、森田悦三、山下雅子、栗山伸一、小川修史	88	小笠原隆夫、角谷治子、佐藤薫郷、佐藤鐘司、藤原經史、大嶽隆司、萩原茂春、野々田昶、望月 保、西村泰一
90	天川由美、船木真由美、伊藤義和、鈴木忠善、小原裕子、栗山雅之、伴野 昌厚、村松秀明、土崎弘子、小橋友規子、藤嶋善彦、石丸 尚、	89	小笠原隆夫、角谷治子、佐藤薫郷、佐藤鐘司、藤原經史、大嶽隆司、萩原茂春、野々田昶、望月 保、西村泰一

東 昌子

92 浮田聡、田村真弓、日下 淳、服部泰子、

蓮井慶子、園野康祐、永田俊介

93 佐野啓子、稲葉繁、田臥ナナ子、青木 洋、

志賀浦伴昭、小野泰洋、宮島友子、佐野 孝、

山岸 泉、相田頼子、日比谷優子、野毛 宏、

鈴木大樹、齋藤和弘、渡辺晃一郎

94 岡村 仁、齋藤里美、大石修一、林 信夫、

松野敦子、青島正剛、亀山晴信、山内隆史、

松永啓、木村寿克、木村純子、照井 徹、

榎原千朗、鈴木真次、松井琢磨、石垣克敏、

石川雄一、石部久雄、池上 徹、野中保晃、

小山田潔、矢部龍太郎

95 曾根正裕、長 晃子、大棟純子、見原万智子、

井上香里、大橋 透、瀧浪将典、石垣克至、

菊入弘行、吉元 幸子、佐藤茂孝、清水尚子、

清水尚彦、増田正樹、太田洋行、島田 淳、

尾下康宏、服部智任、堀川玲子、内田真理、

加藤光俊、永江総宜、上田洋平、遠又寛行、

菊入弘行、岡部正明

96 青木正樹、山本茂未、青木伸、中尾安志、

芦野光憲、秋山美佐子、古杉裕亮、伊藤寧伸、

井上聡、遠藤博輝、海野仁志、岸 生也、

亀井純子、亀山 靖、宮田佳明、桑島昌子、

甲斐洋子、作田みゆき、三石智子、山元 一、

山田周一、山本健二、篠原康子、秋山信太、

小林千鶴子、杉本耕一、前田淳子、大代倫生、

大庭正裕、大澤 理、朝比奈由典、田形昭乃、

米沢みどり、新保さゆ美、里見美香、鈴木伸子、

鈴木里絵子、辻田淳子、朝比奈正人、桑原智

97 本井真弓、小坂倫久、中沢京子、甲田直美、

杉田太志、土多裕、柏木 誠、櫻井のり子、

安藤裕倫、岡村浩志、窪田 誠、原 雅之、

篠田さやか、小林秀男、小澤靖弘、杉本文秀、

清水智人、丹羽孝文、内田雅彦、堀内恵子

98 室田真男、山本浩志、佐野 倫

馬場厚生、山下暢久、稲葉克哉、野元知子、

竹中教明、塩原文緒、加藤晃史、田旗裕也

100 牧田秀幸、長谷川和也、渡辺昇一郎、

五十嵐寧

101 夏目幸一郎

102 佐藤敬子、佐藤友男、渡辺晃生、石田享士、

橋場聖子、田村晋一

103 日下雄一郎、大村貞夫、大矢かおり、山下史記、

向田敏弘

104 吉崎亜由美、萩原さほり

105 山中彰人

106 齋藤光美

106 瀧 徹哉

107 安部 啓、小杉祥代

108 海野 真也

109 松永鋭太郎、小澤康裕

110 鈴木健一郎、

小嶋 亮太

112 加藤剛史

114 岩崎衣里子

115 矢田 悠、

116 土屋晴裕

119 増田晴菜

128 杓谷 匠

多田舞樹

○各期ごとに幹事役を決めて同窓会・同期会の活発化を図っています。

○幹事未定の期は至急選出して連絡してください。

関東同窓会会費

一年間 3000円

関東同窓会の会計年度は、4月1日より3月31日までのもので、静岡本部は10月1日から、異なりますのでご注意ください。

注!!

コンビニでの会費納入はできません。
同封の郵便局納入用紙で行って下さい。

個人のお客様も法人のお客様も！
各社の保険を扱うことができるため、一人一人に合わせた保険設計をさせて頂いております。保険のセカンドオピニオンとしてご利用ください。法人のお客様向けには、事業保障・相続・承継対策として、プロのファイナンシャルプランナーが幅広くサポートをさせて頂きます。

ファイナンシャル・ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-23-1 第3TOCビル10F

ファイナンシャルプランナー（2017年MDRT会員）

青山亮介（119期）

090-9931-0929 お気軽にご相談ください！



お一人様でも団体様でも！

カラオケバー BAR K

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿1丁目12-7 三恵31ビル7階 C号室
TEL 03-5423-2287

オーナー 青山亮介（119期）

090-9931-0929

鈴 与 株 式 会 社

代表取締役会長 鈴木 与 平 (76期)

代表取締役社長 鈴木 健一郎 (110期)

〒424-8703 静岡市清水区入船町11-1

TEL 054 (354) 3015 (秘書室)

京浜支店 〒140-0013 東京都品川区南大井6-22-7

TEL 03 (6404) 2100

日本レーベル印刷株式会社

代表取締役会長 岩井平一郎 (57期)

本 社 〒422-8004 静岡市駿河区国吉田3丁目1番1号
TEL 054 (262) 1111(代)

東京支社 〒104-0031 中央区京橋1-1-6 越前屋ビル8F
TEL 03 (3272) 4651 (代)

建築・不動産活用、アート活動などのご相談はどうぞ

ArchitectS Office & Gallery

一級建築士 石川雅英 (94期)

若いクリエイターの支援活動をしています

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 16-16

T 0 3 - 5 8 4 7 - 7 7 8 5

F 0 3 - 5 8 4 7 - 7 7 8 8

architectsoffice@cotton.ocn.ne.jp

www.rvstone.com

伊豆の旬 やんも 
www.yanmo.co.jp

小林秀男 (97期)

<南青山> 東京都港区南青山5-5-25 T-PlaceビルB1

TEL: 03-5466-0636 (日曜日のみ)

<丸の内> 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビルB1

TEL: 03-5224-3322 (定休日なし)

伊豆の旬 やんも

仕出し厨房 やんも

<大手町> 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビルB1

TEL: 03-3278-7272 (土日祝定休)

同窓会で人の輪を!!

野方重人法律事務所

弁護士 野方重人 (77期)

〒101-0045 千代田区神田鍛冶町3-7-3

藪下ビル6F

(TEL) 03 (3251) 2348

(FAX) 03 (3257) 0820

24時間! ニュースを通じて「世界平和」に貢献する

Record China

日本最大の中華圏情報サイト(日本語)

Record Japan

中華圏最大の日本情報サイト(中国語)

相談役・主筆 八牧浩行 (82期)

本社 東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館7F

TEL 03-3573-7501(代) FAX 03-3573-7503

相続税・法人税・所得税などのご相談はどうぞ!

鳥巢修税理士事務所

税理士 鳥巢 修 (89期)

OSAMU TOSU

〒167-0041 東京都杉並区善福寺1-30-17

TEL 03(3396)3858 FAX 03(3396)3848

E-mail: tosu@mtj.biglobe.ne.jp

* 昼2時より夜11時まで診療 *

医) 名泉会タカラ歯科診療所

代表  藁科名雄 (87期)

東横線 中目黒下車 徒歩5分

TEL 0120-376-480

FAX 03-3710-8847

〒153-0051 目黒区上目黒2-18-13

みんなでわいわいガヤガヤと

ブックカフェ 二十世紀

コーヒーと軽食、夜はワイン他

貸切パーティー承ります

鈴木 宏 (91期)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5-4 2F

TEL 03-5213-4853

古本売買 出張買い入れ ご相談

二十世紀記憶装置

@ワンダー

鈴木 宏 (91期)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5-4

TEL 03-3238-7415

フリーダイヤル 0120-154-727